

## 国際商学部(外国語) 問題解説

### □■ 出題意図・評価方法・評価ポイント

〔Ⅰ〕会計に関する題材を通じて、本学が求めている下記の人材の素質を備えているかどうかを問うている。

- ①既成の枠組みや慣行にとどまらず、自由で想像的な姿勢で真理を探究する人
- ②課題意識をもって、自らの人生を生き抜く強い意志力を備えた人
- ③地域社会のみならず、広く人類社会に貢献する意欲を持つ人

〔Ⅱ〕最近話題の保護貿易を経済学的に分析する題材を用いることで、以下の国際商学部アドミッション・ポリシー①～③に適合するかを問うている。

- ①英語、数学、国語、社会などの基礎学力を土台に、科学的に思考しようとする人
- ②物事を論理的に考え、自らの意見を明確に他人に伝えようとする人
- ③日本のみならず世界の経済や企業の動向に広く関心を有する人

### □■ 受験生へのメッセージ

社会科学の分野では、言葉を通じて他者の意図を理解し、自らの見解を提示することは非常に重要です。英語の文献を理解するためには、単語や文法に関するある程度の知識が必要となるだけでなく、文章の内容を正確に把握し、構成される各部分の論理的関係を正確に理解することも大切です。もちろん、理解した内容を日本語で適切に表現する重要性も忘れてはなりません。現代の学問においては、英語で書かれた文献がもっとも豊富です。日頃から、親しみをもって英語の文章と接する機会を増やしましょう。